大宮神社社報

社報第25号
大宮神社
旭区大宮三の一の三七

令和元年　夏季大祭

七月二十七日　土曜日　十一時　献湯神事
二十八日　日曜日　十一時　夏季大祭
神楽奉納（拝殿ご昇殿）午後三時～九時

夏祭は七月の第四日曜日とその前日土曜日の二日間です

当社の夏祭は二日間執り行われます。宵宮には献湯神事、本宮には夏季大祭を斎行します。神楽奉納は拝殿昇殿にて、巫女神楽を間近に受けていただけます。境内では車樂会によるお囃子演奏、周辺にはたくさんの夜店がにぎわいます。地車巡行など神賑行事の詳細は境内掲示にてお知らせします。

暑い盛りの夏祭にお詣りして、暑気払いいたしましょう。夏休みの楽しい思い出になりますように。

上は献湯神事　中は夜店
下は大宮地車宮入

夏祭の神饌料を承ります

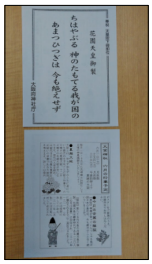
神饌料を賜りますと、祭当日に拝殿ご昇殿にて神楽奉納、撤下品を授与します。奉納者のお名前を境内の掲示板に掲示します。受付は神社社務所にて承ります。

七夕かざり　七月三日より

七夕は五節供の一つで「しちせきの節供」といい、古くは御霊の衣類を織って棚に供え、穢れを祓う行事でした。そこに中国から星まつりと手芸や裁縫の上達を願う祭の風習が入ってきて、現在のような笹に願い事を書いた短冊を結び付けて祈る行事へと変化していきました。

当社は今年も境内で育てた笹を使って七夕の笹飾りをします。色とりどりの短冊に願い事をお書きください。七月三日より七日まで。

言葉の鏡



日本の格言「言葉の鏡」を月替わりでポスター掲示しています。同じものを印刷した紙を拝殿前に置いているので、ご自由にお持ち帰りください。紙裏面には当社行事や神道の豆知識も載せています。

秋祭神輿お渡り奉仕者募集

令和元年十月二十六日土曜日の午後

秋祭お渡りが復活して、本年で五年目になります。令和最初のお渡りにご奉仕しませんか。詳しくは秋頃の境内掲示と社報次号でご案内します。お問い合わせは社務所までお待ちしております。

大宮神社まめちしき

～境内の石造物をよく見てみよう～

神社にある古い石造物には奉納者の名前が刻まれています。

境内の石橋（太鼓橋）は江戸時代弘化三年のもので、当時の世話人衆の名前が多数見られます。この石橋は神社東側や橋下に流れていた井路川（水路）の名残。

境内を取り囲む玉垣（石の柵）は昭和三十八年に建てられたもので敷地を一周するほどのたくさんの数です。当時多くの氏子様からご奉納いただいたとが伺えます。

あなたのご先祖様やゆかりのある方のお名前もあるかもしれませんね。

上は石橋
右は境内東側の玉垣

祈祷案内

初宮　七五三詣
家内安全　厄除
病気平癒　自動車祓
改築・転宅清祓
地鎮祭など出張祭典
【予約はお電話で】
☎（０６）６９５１－２１９６